

平成27年3月期 第2四半期
決算説明資料



【 目 次 】

I 平成 26 年 9 月期 決算ダイジェスト

1	損益の状況			
	(1) 池田泉州ホールディングス	連結	1
	(2) 池田泉州銀行	単体	1
2	主要勘定の状況			
	(1) 預金、貸出金、有価証券等期末残高・期中平均残高	単体	2・3
	(2) 預かり資産	単体	4
3	金融再生法開示債権の状況	単体	4
4	自己資本比率の状況			
	(1) 池田泉州ホールディングス（国内基準）	連結	5
	(2) 池田泉州銀行（国内基準）	単体・連結	5
5	池田泉州ホールディングス並びに子銀行の業績予想等			
	(1) 池田泉州ホールディングス	連結・単体	6
	(2) 池田泉州銀行	単体	7

II 平成 26 年 9 月期 決算の概況

1	損益状況			
	(1) 池田泉州ホールディングス	連結	8
	(2) 池田泉州銀行	単体	9・10
2	業務純益	単体	11
3	利鞘	単体	11
4	ROE	単体	11
5	役職員数及び拠点数	単体	12
6	有価証券関係損益	単体	12
7	有価証券の評価損益	単体	13
8	自己資本比率			
	(1) 池田泉州ホールディングス（国内基準）	連結	14
	(2) 池田泉州銀行（国内基準）	単体・連結	15

III 貸出金等の状況

1	リスク管理債権の状況	単体・連結	16・17
2	貸倒引当金等の状況	単体・連結	18
3	リスク管理債権に対する引当率	単体・連結	18
4	金融再生法開示債権の状況	単体	19
5	金融再生法開示債権の保全状況	単体	20
6	業種別貸出金	単体	21
7	自己査定結果と金融再生法開示債権・リスク管理債権	単体	22

※記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

池田泉州銀行は、平成 25 年 3 月 25 日に会社分割の方法により、貸出金等の一部を事業再生子会社に移転いたしました。

このため、貸出金残高、金融再生法開示債権、リスク管理債権並びに貸倒引当金等については、池田泉州銀行と事業再生子会社との合算の計数も併記しております。

I 平成26年9月期 決算ダイジェスト

1. 損益の状況

(1) 池田泉州ホールディングス【連結】

(百万円)

	26年中間期		25年中間期
		25年中間期比	
1 経常収益	50,709	△ 3,147	53,856
2 経常費用	41,042	△ 5,624	46,666
3 経常利益	9,667	2,478	7,189
4 税金等調整前中間純利益	9,575	2,545	7,030
5 中間純利益	8,099	2,449	5,650
6 中間包括利益	18,426	17,264	1,162
7 与信関連費用	1,404	△ 609	2,013

(2) 池田泉州銀行【単体】

26年9月期の業務粗利益については、貸出金利息の減少などにより資金利益が16億41百万円減少しましたが、国債等債券損益の改善によりその他業務利益が19億84百万円増加したことなどから、7億15百万円増加して、31億49百万円となりました。

実質業務純益につきましては、経費が4億48百万円減少して、231億4百万円となったことから、11億62百万円増加して84億44百万円となりました。また、与信関連費用は5億21百万円減少して、8億64百万円となりました。

以上の結果、経常利益は23億32百万円増加して、80億98百万円となり、特別損益並びに法人税等合計を計上後の中間純利益は、20億83百万円増加して、76億6百万円となりました。

(百万円)

	26年中間期		25年中間期
		25年中間期比	
1 業務粗利益	31,549	715	30,834
2 資金利益	26,505	△ 1,641	28,146
3 役務取引等利益	3,810	370	3,440
4 その他業務利益	1,233	1,984	△ 751
5 経費（除く臨時費用処理分）（△）	23,104	△ 448	23,552
6 うち人件費（△）	11,025	△ 471	11,496
7 うち物件費（△）	10,846	△ 171	11,017
8 実質業務純益（一般貸倒引当金繰入前）	8,444	1,162	7,282
9 コア業務純益	6,975	△ 1,278	8,253
10 国債等債券損益	1,469	2,439	△ 970
11 一般貸倒引当金繰入額（△）①	447	4,105	△ 3,658
12 業務純益	7,997	△ 2,943	10,940
13 臨時損益	101	5,275	△ 5,174
14 うち不良債権処理額（△）②	416	△ 4,627	5,043
15 うち株式等関係損益	193	△ 642	835
16 経常利益	8,098	2,332	5,766
17 特別損益	△ 78	△ 44	△ 34
18 税引前中間純利益	8,020	2,288	5,732
19 法人税等合計（△）	414	206	208
20 法人税、住民税及び事業税（△）	256	486	△ 230
21 法人税等調整額（△）	157	△ 281	438
22 中間純利益	7,606	2,083	5,523
23 与信関連費用①+②	864	△ 521	1,385

2. 主要勘定の状況

池田泉州銀行【単体】

(1) 預金、貸出金、有価証券等期末残高・期中平均残高

預金については、個人預金・法人預金ともに順調で、25年9月末比1,245億円増加して、4兆6,984億円となりました。
貸出金についても、地元企業への事業性貸出を中心に、25年9月末比596億円増加して、3兆6,101億円となりました。

① 期末残高

(百万円)

	26年9月末		26年3月末	25年9月末
	26年3月末比	25年9月末比		
預金	4,698,476	81,142	124,512	4,573,964
貸出金	3,610,132	25,305	59,681	3,550,451
有価証券	1,403,767	4,390	133,490	1,270,277

(参考)

合算（銀行＋事業再生子会社2社）

貸出金	3,636,045	18,974	52,682	3,617,071	3,583,363
-----	-----------	--------	--------	-----------	-----------

② 期中平均残高

(百万円)

	26年中間期		26年3月期	25年中間期
	26年3月期比	25年中間期比		
預金	4,619,427	63,702	65,624	4,553,803
貸出金	3,565,144	38,352	61,950	3,503,194
有価証券	1,377,854	33,900	94,327	1,283,527

(参考1) 預金の種類別内訳（期末残高）

(百万円)

	26年9月末		26年3月末	25年9月末
	26年3月末比	25年9月末比		
個人預金	3,670,335	7,525	19,774	3,650,561
法人預金	1,028,140	73,616	104,738	923,402
一般法人	852,903	39,151	80,054	772,849
金融機関	49,648	26,555	34,051	15,597
公金	125,589	7,911	△ 9,367	134,956
合計	4,698,476	81,142	124,512	4,573,964
うち外貨預金	63,410	7,668	10,835	52,575

(参考2) 貸出金の種類別内訳 (期末残高)

(百万円)

	26年9月末			26年3月末	25年9月末
		26年3月末比	25年9月末比		
貸出金	3,610,132	25,305	59,681	3,584,827	3,550,451
事業性貸出	1,878,935	26,049	61,734	1,852,886	1,817,201
個人ローン	1,731,197	△ 743	△ 2,052	1,731,940	1,733,249
住宅ローン	1,702,835	2,465	4,932	1,700,370	1,697,903
その他ローン	28,361	△ 3,209	△ 6,984	31,570	35,345

合算 (銀行+事業再生子会社2社)

(百万円)

	26年9月末			26年3月末	25年9月末
		26年3月末比	25年9月末比		
貸出金	3,636,045	18,974	52,682	3,617,071	3,583,363
事業性貸出	1,904,848	19,718	54,735	1,885,130	1,850,113
個人ローン	1,731,197	△ 743	△ 2,052	1,731,940	1,733,249
住宅ローン	1,702,835	2,465	4,932	1,700,370	1,697,903
その他ローン	28,361	△ 3,209	△ 6,984	31,570	35,345

(参考3) 中小企業等貸出金残高・比率

(百万円、%)

	26年9月末			26年3月末	25年9月末
		26年3月末比	25年9月末比		
中小企業等貸出金残高	2,865,776	18,097	29,147	2,847,679	2,836,629
中小企業等貸出金比率	79.38	△ 0.05	△ 0.51	79.43	79.89

合算 (銀行+事業再生子会社2社)

(百万円、%)

	26年9月末			26年3月末	25年9月末
		26年3月末比	25年9月末比		
中小企業等貸出金残高	2,891,690	11,767	22,149	2,879,923	2,869,541
中小企業等貸出金比率	79.52	△ 0.10	△ 0.55	79.62	80.07

(参考4) 保証協会保証付貸出金残高

(百万円)

	26年9月末			26年3月末	25年9月末
		26年3月末比	25年9月末比		
保証協会保証付貸出金残高	232,895	△ 2,297	△ 1,024	235,192	233,919

(参考5) 私募債残高 (保証協会保証付、銀行保証付)

(百万円)

	26年9月末			26年3月末	25年9月末
		26年3月末比	25年9月末比		
保証協会保証付私募債残高	1,610	168	△ 279	1,442	1,889
銀行保証付私募債残高	4,354	△ 2,119	△ 4,277	6,473	8,631
合計	5,964	△ 1,951	△ 4,556	7,915	10,520

※時価評価後の残高となっております。

(2) 預かり資産

銀証連携による提案商品の多様化により、池田泉州ＴＴ証券を含めて、前年同期比 131 億円増加して 2,913 億円となりました。

① 預かり資産販売額

(百万円)

	26 年中間期		25 年中間期
		25 年中間期比	
池田泉州銀行	110,101	△16,577	126,678
投資信託販売額	68,726	△11,267	79,993
公共債販売額	2,348	236	2,112
生命保険販売額	39,026	△5,546	44,572
池田泉州ＴＴ証券	20,888		
合計	130,990		126,678

(注) 池田泉州ＴＴ証券の計数につきましては、平成 25 年 9 月に営業を開始したことから、25 年 9 月期との対比を行っておりません。

② 預かり資産残高

(百万円)

	26 年 9 月末		26 年 3 月末	25 年 9 月末
		26 年 3 月末比		
池田泉州銀行	235,232	△5,630	240,862	246,661
投資信託預かり資産残高	191,061	29	191,032	194,503
公共債預かり資産残高	44,170	△5,660	49,830	52,158
池田泉州ＴＴ証券	56,146	11,780	44,366	31,552
合計	291,378	6,149	285,229	278,214

3. 金融再生法開示債権の状況

池田泉州銀行【単体】

26 年 9 月末の金融再生法開示債権は、事業再生子会社 2 社分を含め、25 年 9 月末比 89 億円減少して 727 億円になりました。この結果、26 年 9 月末の開示債権比率は、25 年 9 月末比 0.27% 減少して 1.98% になりました。

(百万円、%)

	26 年 9 月末		26 年 3 月末	25 年 9 月末
		26 年 3 月末比		
開示債権残高 (A)	57,513	6,696	50,817	61,032
総与信残高 (B)	3,636,854	22,415	3,614,439	3,583,211
開示債権比率(A)/(B)	1.58	0.18	1.40	1.70

(参考)

合算 (銀行+事業再生子会社 2 社)

(百万円、%)

	26 年 9 月末		26 年 3 月末	25 年 9 月末
		26 年 3 月末比		
開示債権残高 (A)	72,736	1,551	71,185	81,707
総与信残高 (B)	3,662,769	16,085	3,646,684	3,616,123
開示債権比率(A)/(B)	1.98	0.03	1.95	2.25

4. 自己資本比率の状況

池田泉州ホールディングスの連結自己資本比率は10.60%となり、国内基準に求められる水準（4%）を十分に上回っております。また、子銀行においても、十分な自己資本比率を維持しております。

(1) 池田泉州ホールディングス（国内基準）

	26年9月末		26年3月末	25年9月末	
	(速報)	26年3月末比			
自己資本比率 (%)	10.60	0.11	10.49	11.21	
自己資本(A)-(B)	279,135	9,353	269,782	基本的項目(Tier I)	
基礎項目(A)	280,292	9,225	271,067	Tier I比率 (%)	
調整項目(B)	1,157	△128	1,285	自己資本	
リスク・アセット等	2,633,344	62,071	2,571,273	リスク・アセット等	

(2) 池田泉州銀行（国内基準）

① 単体

	26年9月末		26年3月末	25年9月末	
	(速報)	26年3月末比			
自己資本比率 (%)	9.81	0.12	9.69	10.22	
自己資本(A)-(B)	256,375	8,553	247,822	基本的項目(Tier I)	
基礎項目(A)	256,772	8,521	248,251	Tier I比率 (%)	
調整項目(B)	396	△33	429	自己資本	
リスク・アセット等	2,613,384	56,276	2,557,108	リスク・アセット等	

② 連結

	26年9月末		26年3月末	25年9月末	
	(速報)	26年3月末比			
自己資本比率 (%)	11.08	0.12	10.96	11.15	
自己資本(A)-(B)	292,493	8,867	283,626	基本的項目(Tier I)	
基礎項目(A)	292,890	8,835	284,055	Tier I比率 (%)	
調整項目(B)	396	△33	429	自己資本	
リスク・アセット等	2,638,924	52,625	2,586,299	リスク・アセット等	

(注) 平成26年3月末より、新しい自己資本比率規制(バーゼルⅢ)を適用しているため、従来の自己資本比率規制(バーゼルⅡ)との対比は行っておりません。

5. 池田泉州ホールディングス並びに子銀行の業績予想等

池田泉州ホールディングス（連結）の26年度の業績につきましては、経常収益1,010億円、経常利益195億円、当期純利益170億円を予想しております。

26年度の配当につきましては、普通株は15円、第二種優先株式は1,020円を18.5で除した額、第三種優先株式は70円70銭を計画しております。

(1) 池田泉州ホールディングス

① 業績予想

【連結】

(百万円)

	26年度予想	25年度実績
経常収益	101,000	104,855
経常利益	19,500	17,551
当期純利益	17,000	16,604

【単体】

(百万円)

	26年度予想	25年度実績
営業収益	6,100	10,983
営業利益	5,500	10,272
経常利益	5,400	10,000
当期純利益	5,400	10,010

② 配当予想

	26年度予想	25年度実績
普通株式	15円	15円
第二種優先株式	1,020円を18.5 で除した額	1,020円を18.5 で除した額
第三種優先株式	70.7円	

※第三種優先株式は平成26年3月28日に第三者割当により発行したものであり、発行時の取締役会決議の内容により平成25年度の配当につきましては、支払わないものとしているため、記載しておりません。

③ 自己資本比率の予想

(%)

	27年3月末 (予想)	26年9月末 (速報)	26年3月末 (実績)
自己資本比率(連結)	10%半ば	10.60	10.49

(2) 池田泉州銀行

① 業績予想

【単体】

(百万円)

	26年度予想	25年度実績
経常収益	88,000	92,884
経常利益	16,500	13,517
当期純利益	15,000	14,746
業務純益	21,000	18,089
実質業務純益（一般貸倒引当金繰入前）	21,000	13,021
コア業務純益	20,500	13,256
与信関連費用	4,000	1,887

② 自己資本比率の予想

(%)

	27年3月末 (予想)	26年9月末 (速報)	26年3月末 (実績)
自己資本比率（単体）	10%程度	9.81	9.69
自己資本比率（連結）	11%程度	11.08	10.96

Ⅱ 平成26年9月期 決算の概況

1. 損益状況

(1) 池田泉州ホールディングス【連結】

〈中間連結損益計算書・中間連結包括利益計算書ベース〉

中間連結損益計算書

(百万円)

	26年中間期		25年中間期
		25年中間期比	
1 連結粗利益	35,178	1,655	33,523
2 資金利益	25,684	△ 1,108	26,792
3 役務取引等利益	7,966	477	7,489
4 その他業務利益	1,527	2,285	△ 758
5 営業経費 (△)	26,181	△ 379	26,560
6 不良債権処理額 (△)	1,404	△ 609	2,013
7 一般貸倒引当金繰入額 (△)	341	5,054	△ 4,713
8 貸出金償却 (△)	1,747	△ 588	2,335
9 個別貸倒引当金繰入額 (△)	△ 65	△ 5,035	4,970
10 偶発損失引当金繰入額 (△)	△ 13	△ 6	△ 7
11 債権譲渡損益 (△)	12	△ 5	17
12 償却債権取立益	720	22	698
13 その他 (△)	102	△ 6	108
14 株式等関係損益	134	△ 666	800
15 持分法による投資損益	19	2	17
16 その他	1,919	497	1,422
17 経常利益	9,667	2,478	7,189
18 特別損益	△ 91	67	△ 158
19 税金等調整前中間純利益	9,575	2,545	7,030
20 法人税等合計 (△)	1,222	100	1,122
21 法人税、住民税及び事業税 (△)	1,038	448	590
22 法人税等調整額 (△)	184	△ 347	531
23 少数株主損益調整前中間純利益	8,352	2,444	5,908
24 少数株主損益 (△)	252	△ 5	257
25 中間純利益	8,099	2,449	5,650

中間連結包括利益計算書

(百万円)

23 少数株主損益調整前中間純利益	8,352	2,444	5,908
26 その他の包括利益合計	10,073	14,819	△ 4,746
27 その他有価証券評価差額金	9,913	14,663	△ 4,750
28 繰延ヘッジ損益	△ 8	△ 12	4
29 退職給付に係る調整額	169	169	—
30 中間包括利益	18,426	17,264	1,162

(注) 連結粗利益 = (資金運用収益 - 資金調達費用) + (役務取引等収益 - 役務取引等費用) + (その他業務収益 - その他業務費用)

(参考) 連結対象会社数

(社)

	26年中間期		26年3月期
		26年3月期比	
連結子会社数	31	1	30
持分法適用会社数	3	—	3

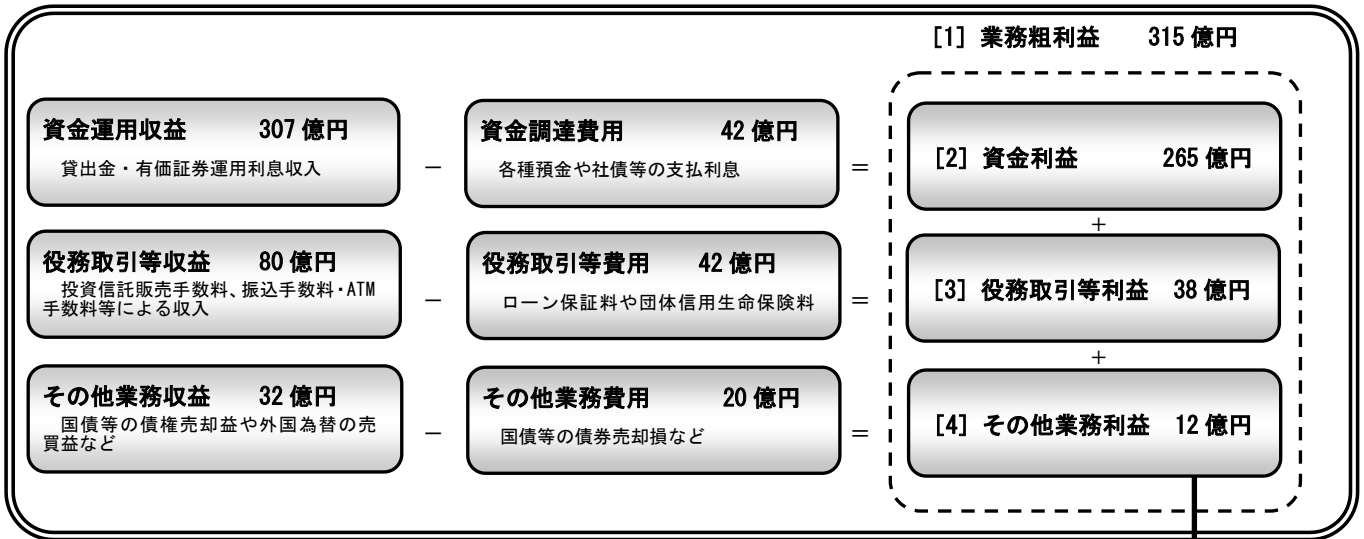
(2) 池田泉州銀行【単体】

(百万円)

	26 年中間期		25 年中間期
		25 年中間期比	
1 業務粗利益	31,549	715	30,834
2 資金利益	26,505	△ 1,641	28,146
3 役務取引等利益	3,810	370	3,440
4 その他業務利益	1,233	1,984	△ 751
5 (うち国債等債券損益)	(1,469)	(2,439)	(△ 970)
6 国内業務粗利益	28,470	△ 1,202	29,672
7 資金利益	24,109	△ 2,136	26,245
8 役務取引等利益	3,797	357	3,440
9 その他業務利益	563	576	△ 13
10 (うち国債等債券損益)	(560)	(642)	(△ 82)
11 国際業務粗利益	3,078	1,916	1,162
12 資金利益	2,395	494	1,901
13 役務取引等利益	12	12	△ 0
14 その他業務利益	670	1,408	△ 738
15 (うち国債等債券損益)	(908)	(1,796)	(△ 888)
16 経費 (除く臨時費用処理分) (△)	23,104	△ 448	23,552
17 人件費 (△)	11,025	△ 471	11,496
18 物件費 (△)	10,846	△ 171	11,017
19 税金 (△)	1,232	194	1,038
20 実質業務純益 (一般貸倒引当金繰入前)	8,444	1,162	7,282
21 コア業務純益	6,975	△ 1,278	8,253
22 国債等債券損益	1,469	2,439	△ 970
23 一般貸倒引当金繰入額 (△) ①	447	4,105	△ 3,658
24 業務純益	7,997	△ 2,943	10,940
25 臨時損益	101	5,275	△ 5,174
26 不良債権処理額 (△) ②	416	△ 4,627	5,043
27 貸出金償却 (△)	464	△ 315	779
28 個別貸倒引当金繰入額 (△)	28	△ 4,362	4,390
29 偶発損失引当金繰入額 (△)	△ 13	△ 6	△ 7
30 債権譲渡損益 (△)	△ 8	3	△ 11
31 償却債権取立益	157	△ 59	216
32 その他 (△)	102	△ 6	108
33 株式等関係損益	193	△ 642	835
34 株式等売却益	237	△ 846	1,083
35 株式等売却損 (△)	6	△ 239	245
36 株式等償却 (△)	37	35	2
37 その他臨時損益	324	1,289	△ 965
38 経常利益	8,098	2,332	5,766
39 特別損益	△ 78	△ 44	△ 34
40 税引前中間純利益	8,020	2,288	5,732
41 法人税等合計 (△)	414	206	208
42 法人税、住民税及び事業税 (△)	256	486	△ 230
43 法人税等調整額 (△)	157	△ 281	438
44 中間純利益	7,606	2,083	5,523
45 与信関連費用①+②	864	△ 521	1,385

(参考) 収益の仕組み (26年9月期)

【業務粗利益】



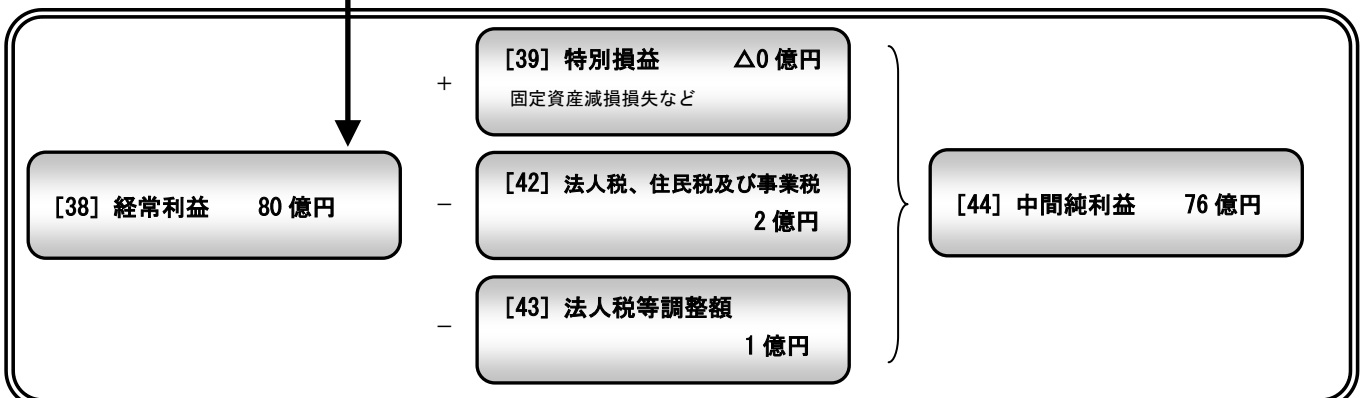
【実質業務純益・コア業務純益・業務純益】



【経常利益】



【中間純利益】



2. 業務純益

池田泉州銀行【単体】

(百万円)

	26 年中間期		25 年中間期
		25 年中間期比	
(1) 実質業務純益（一般貸倒引当金繰入前）	8,444	1,162	7,282
職員一人当たり（千円）	3,189	558	2,631
(2) コア業務純益	6,975	△ 1,278	8,253
職員一人当たり（千円）	2,634	△ 347	2,981
(3) 業務純益	7,997	△ 2,943	10,940
職員一人当たり（千円）	3,020	△ 932	3,952

3. 利鞘

池田泉州銀行【単体】

(%)

	26 年中間期				25 年中間期	
			25 年中間期比			
	全店分	国内業務部門分	全店分	国内業務部門分	全店分	国内業務部門分
(1) 資金運用利回 (A)	1.21	1.18	△ 0.12	△ 0.12	1.33	1.30
(イ) 貸出金利回 (B)	1.35	1.36	△ 0.10	△ 0.10	1.45	1.46
(ロ) 有価証券利回	0.93	0.73	△ 0.14	△ 0.19	1.07	0.92
(2) 資金調達原価 (C)	1.07	1.08	△ 0.08	△ 0.06	1.15	1.14
(イ) 預金等原価 (D)	1.12	1.07	△ 0.05	△ 0.06	1.17	1.13
① 預金等利回	0.12	0.12	△ 0.02	△ 0.02	0.14	0.14
② 経費率	0.99	0.95	△ 0.03	△ 0.03	1.02	0.98
(ロ) 外部負債利回	0.56	0.64	△ 0.39	△ 0.38	0.95	1.02
(3) 総資金利鞘 (A) - (C)	0.14	0.10	△ 0.04	△ 0.06	0.18	0.16
(4) 預貸金利鞘 (B) - (D)	0.23	0.29	△ 0.05	△ 0.04	0.28	0.33

4. ROE

池田泉州銀行【単体】

(%)

	26 年中間期		25 年中間期
		25 年中間期比	
実質業務純益ベース（一般貸倒引当金繰入前）	9.39	0.93	8.46
業務純益ベース	8.89	△ 3.82	12.71
コア業務純益ベース	7.76	△ 1.83	9.59
中間純利益ベース	8.46	2.05	6.41

5. 役職員数及び拠点数

池田泉州銀行【単体】

① 役職員数

(人)

	26年9月末		25年9月末比	26年3月末	25年9月末
	26年3月末比	25年9月末比			
役員数	30	△ 1	△ 1	31	31
職員数	2,586	△ 22	△ 115	2,608	2,701
合計	2,616	△ 23	△ 116	2,639	2,732

※役員数には執行役員を含み、職員数は、出向・臨時雇員を除く。

② 拠点数

(店、箇所)

	26年9月末		25年9月末比	26年3月末	25年9月末
	26年3月末比	25年9月末比			
本支店	134	—	—	134	134
出張所	5	—	—	5	5
合計	139	—	—	139	139
(参考) 店外ATM	217	—	—	217	217

6. 有価証券関係損益

池田泉州銀行【単体】

(百万円)

	26年中間期		25年中間期
	25年中間期比	25年中間期比	
国債等債券損益	1,469	2,439	△ 970
売却益	2,817	△ 1,653	4,470
償還益	—	—	—
売却損(△)	1,238	△ 1,395	2,633
償還損(△)	—	—	—
償却(△)	—	△ 2,808	2,808
投資事業組合に係る損失(△)	110	110	—

(百万円)

	26年中間期		25年中間期
	25年中間期比	25年中間期比	
株式等関係損益	193	△ 642	835
売却益	237	△ 846	1,083
売却損(△)	6	△ 239	245
償却(△)	37	35	2

7. 有価証券の評価損益

池田泉州銀行【単体】

(1) 満期保有目的の債券（時価のあるもの）

(百万円)

	26年9月末					26年3月末				
	中間貸借対照表計上額	時価	差額	うち益	うち損	貸借対照表計上額	時価	差額	うち益	うち損
国債	24,997	25,048	50	50	—	24,997	25,024	26	26	—
地方債	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
社債	35,206	35,341	134	134	—	45,406	45,601	195	200	5
その他	26,000	26,328	328	361	33	18,000	18,321	321	321	—
合計	86,204	86,717	512	545	33	88,403	88,946	542	548	5

25年9月末				
中間貸借対照表計上額	時価	差額	うち益	うち損
—	—	—	—	—
—	—	—	—	—
27,688	27,964	275	275	—
17,000	17,270	270	270	—
44,688	45,234	545	545	—

(2) その他有価証券（時価のあるもの）

(百万円)

	26年9月末					26年3月末				
	取得原価	中間貸借対照表計上額	評価差額	うち益	うち損	取得原価	貸借対照表計上額	評価差額	うち益	うち損
株式	47,165	71,489	24,324	25,753	1,429	47,729	62,294	14,564	16,912	2,348
債券	606,949	608,892	1,943	1,978	35	615,986	617,750	1,763	1,880	117
国債	286,502	286,886	384	385	1	294,110	294,290	179	194	14
地方債	58,926	59,101	175	180	5	53,478	53,642	163	173	9
社債	261,520	262,904	1,383	1,412	28	268,398	269,818	1,420	1,512	92
その他	617,860	605,990	△11,870	3,752	15,622	614,151	600,230	△13,920	2,297	16,217
合計	1,271,976	1,286,373	14,396	31,484	17,088	1,277,868	1,280,275	2,407	21,090	18,683

25年9月末				
取得原価	中間貸借対照表計上額	評価差額	うち益	うち損
54,456	74,691	20,234	22,686	2,451
645,318	646,883	1,565	1,845	279
349,389	349,424	35	149	114
57,921	58,111	190	204	14
238,007	239,346	1,339	1,490	150
488,899	473,131	△15,768	1,766	17,534
1,188,674	1,194,706	6,031	26,297	20,266

8. 自己資本比率

(1) 池田泉州ホールディングス (国内基準)

	26年9月末	26年3月末	
	(速報)	26年3月末比	
自己資本比率 (%)	10.60	0.11	10.49
自己資本(A)－(B)	279,135	9,353	269,782
基礎項目(A)	280,292	9,225	271,067
うち、普通株、内部留保	149,084	8,890	140,194
うち、一般貸倒引当金	16,510	346	16,164
うち、適格旧非累積的永久優先株	40,000	—	40,000
うち、適格旧資本調達手段	72,471	—	72,471
調整項目(B)	1,157	△ 128	1,285
リスク・アセット等	2,633,344	62,071	2,571,273
総所要自己資本額※	105,333	2,483	102,850

(百万円)

	25年9月末
(1) 自己資本比率 (%)	11.21
(2) 基本的項目 (Tier I)	177,948
Tier I 比率 (%)	7.20
(3) 補完的項目 (Tier II)	100,440
Tier II 比率 (%)	4.06
一般貸倒引当金	18,247
負債性資本調達手段等	85,000
補完的項目不算入額 (△)	2,806
(4) 控除項目	1,351
(5) 自己資本(2) + (3) - (4)	277,038
(6) リスク・アセット等	2,470,514
総所要自己資本額※	98,820

(参考)

貸借対照表上の繰延税金資産額 ①	27,658
Tier I に占める繰延税金資産比率①/(2) (%)	15.54

(2) 池田泉州銀行 (国内基準)

① 単体

	26年9月末		26年3月末
	(速報)	26年3月末比	
自己資本比率 (%)	9.81	0.12	9.69
自己資本(A)-(B)	256,375	8,553	247,822
基礎項目(A)	256,772	8,521	248,251
うち、普通株、内部留保	175,823	8,072	167,751
うち、一般貸倒引当金	6,459	447	6,012
うち、適格旧非累積的永久優先株	—	—	—
うち、適格旧資本調達手段	74,488	—	74,488
調整項目(B)	396	△ 33	429
リスク・アセット等	2,613,384	56,276	2,557,108
総所要自己資本額※	104,535	2,251	102,284

(百万円)

	25年9月末
(1) 自己資本比率 (%)	10.22
(2) 基本的項目 (Tier I)	163,476
Tier I 比率 (%)	6.64
(3) 補完的項目 (Tier II)	89,159
Tier II 比率 (%)	3.62
一般貸倒引当金	7,421
負債性資本調達手段等	85,000
補完的項目不算入額 (△)	3,261
(4) 控除項目	1,096
(5) 自己資本(2)+(3)-(4)	251,538
(6) リスク・アセット等	2,458,951
総所要自己資本額※	98,358

(参考)

貸借対照表上の繰延税金資産額 ①	25,867
Tier Iに占める繰延税金資産比率①/(2) (%)	15.82

② 連結

	26年9月末		26年3月末
	(速報)	26年3月末比	
自己資本比率 (%)	11.08	0.12	10.96
自己資本(A)-(B)	292,493	8,867	283,626
基礎項目(A)	292,890	8,835	284,055
うち、普通株、内部留保	183,270	8,544	174,726
うち、一般貸倒引当金	16,510	346	16,164
うち、適格旧非累積的永久優先株	—	—	—
うち、適格旧資本調達手段	91,996	—	91,996
調整項目(B)	396	△ 33	429
リスク・アセット等	2,638,924	52,625	2,586,299
総所要自己資本額※	105,556	2,105	103,451

(百万円)

	25年9月末
(1) 自己資本比率 (%)	11.15
(2) 基本的項目 (Tier I)	177,694
Tier I 比率 (%)	7.15
(3) 補完的項目 (Tier II)	100,512
Tier II 比率 (%)	4.04
一般貸倒引当金	18,248
負債性資本調達手段等	85,000
補完的項目不算入額 (△)	2,735
(4) 控除項目	1,351
(5) 自己資本(2)+(3)-(4)	276,855
(6) リスク・アセット等	2,482,053
総所要自己資本額※	99,282

(参考)

貸借対照表上の繰延税金資産額 ①	27,645
Tier Iに占める繰延税金資産比率①/(2) (%)	15.55

(注) 1 平成26年3月末より、新しい自己資本比率規制(バーゼルⅢ)を適用しているため、従来の自己資本比率規制(バーゼルⅡ)との対比は行っておりません。

2 総所要自己資本額は、リスク・アセット等に4%を乗じた額であります。

Ⅲ 貸出金等の状況

1. リスク管理債権の状況

池田泉州銀行

① 単体

(百万円)

	26年9月末			26年3月末	25年9月末
		26年3月末比	25年9月末比		
破綻先債権	4,261	1,062	8	3,199	4,253
延滞債権	41,998	△ 997	△ 7,971	42,995	49,969
3カ月以上延滞債権	119	119	119	—	—
貸出条件緩和債権	10,790	6,526	4,556	4,264	6,234
合計	57,169	6,710	△ 3,289	50,459	60,458

(注) 部分直接償却による減少額

26年9月末：破綻先債権額	14,491	百万円	延滞債権額	44,858	百万円
26年3月末：破綻先債権額	14,762	百万円	延滞債権額	43,747	百万円
25年9月末：破綻先債権額	15,730	百万円	延滞債権額	36,231	百万円

(百万円)

	26年9月末			26年3月末	25年9月末
		26年3月末比	25年9月末比		
貸出金残高(末残)	3,610,132	25,305	59,681	3,584,827	3,550,451

(%)

	26年9月末			26年3月末	25年9月末	
		26年3月末比	25年9月末比			
貸出金残高比	破綻先債権	0.11	0.03	—	0.08	0.11
	延滞債権	1.16	△ 0.03	△ 0.24	1.19	1.40
	3カ月以上延滞債権	0.00	0.00	0.00	—	—
	貸出条件緩和債権	0.29	0.18	0.12	0.11	0.17
	合計	1.58	0.18	△ 0.12	1.40	1.70

(参考)

合算(銀行+事業再生子会社2社)

(百万円)

	26年9月末			26年3月末	25年9月末
		26年3月末比	25年9月末比		
破綻先債権	4,261	1,062	8	3,199	4,253
延滞債権	54,840	△ 6,080	△ 13,328	60,920	68,168
3カ月以上延滞債権	119	119	119	—	—
貸出条件緩和債権	13,171	6,465	4,460	6,706	8,711
合計	72,392	1,565	△ 8,741	70,827	81,133

(注) 部分直接償却による減少額

26年9月末：破綻先債権額	14,491	百万円	延滞債権額	48,286	百万円
26年3月末：破綻先債権額	14,762	百万円	延滞債権額	44,005	百万円
25年9月末：破綻先債権額	15,730	百万円	延滞債権額	38,111	百万円

(百万円)

	26年9月末			26年3月末	25年9月末
		26年3月末比	25年9月末比		
貸出金残高(末残)	3,636,045	18,974	52,682	3,617,071	3,583,363

(%)

	26年9月末			26年3月末	25年9月末	
		26年3月末比	25年9月末比			
貸出金残高比	破綻先債権	0.11	0.03	—	0.08	0.11
	延滞債権	1.50	△ 0.18	△ 0.40	1.68	1.90
	3カ月以上延滞債権	0.00	0.00	0.00	—	—
	貸出条件緩和債権	0.36	0.18	0.12	0.18	0.24
	合計	1.99	0.04	△ 0.27	1.95	2.26

② 連結

(百万円)

	26年9月末		26年3月末	25年9月末
	26年3月末比	25年9月末比		
破綻先債権	5,300	1,300	4,000	5,133
延滞債権	56,208	△ 5,965	62,173	70,049
3カ月以上延滞債権	119	119	—	—
貸出条件緩和債権	13,171	6,465	6,706	8,711
合計	74,799	1,918	72,881	83,893

(注) 部分直接償却による減少額

26年9月末：破綻先債権額	15,801	百万円	延滞債権額	49,248	百万円
26年3月末：破綻先債権額	15,940	百万円	延滞債権額	46,040	百万円
25年9月末：破綻先債権額	17,023	百万円	延滞債権額	40,298	百万円

(百万円)

	26年9月末		26年3月末	25年9月末
	26年3月末比	25年9月末比		
貸出金残高(末残)	3,628,410	19,081	3,609,329	3,575,029

(%)

貸出金残高比	26年9月末		26年3月末	25年9月末
	26年3月末比	25年9月末比		
破綻先債権	0.14	0.03	0.11	0.14
延滞債権	1.54	△ 0.18	1.72	1.95
3カ月以上延滞債権	0.00	0.00	—	—
貸出条件緩和債権	0.36	0.18	0.18	0.24
合計	2.06	0.05	2.01	2.34

- (注) 1. 「リスク管理債権」は、銀行法施行規則により算出しており、担保・保証等による保全の有無にかかわらず開示対象としているため、開示額は回収不能額を表すものではありません。
2. 「破綻先債権」とは、元本又は利息の支払の遅延が相当期間継続していることその他の事由により元本又は利息の取り立て又は弁済の見込みがないものとして未収利息を計上しなかった貸出金のうち、法人税法施行令第96条第1項第3号のイからホまでに掲げる事由又は同項第4号に規定する事由が生じている債権であります。
3. 「延滞債権」とは、未収利息不計上貸出金であって、破綻先債権及び債務者の経営再建又は支援を図ることを目的として利息の支払を猶予した貸出金以外の貸出金であります。
4. 「3カ月以上延滞債権」とは、元金又は利息の支払が約定日の翌日から3カ月以上遅延している貸出金で破綻先債権及び延滞債権に該当しないものであります。
5. 「貸出条件緩和債権」とは、債務者の経営再建又は支援を図ることを目的として、金利の減免、利息の支払猶予、元本の返済猶予、債権放棄その他の債務者に有利となる取り決めを行った貸出金で破綻先債権、延滞債権及び3カ月以上延滞債権に該当しないものであります。

2. 貸倒引当金等の状況

池田泉州銀行

① 単体

(百万円)

	26年9月末		26年3月末	25年9月末
		26年3月末比		
貸倒引当金	17,188	△ 1,000	△ 8,127	25,315
一般貸倒引当金	6,459	447	△ 962	7,421
個別貸倒引当金	10,728	△ 1,448	△ 7,166	17,894

(参考)

合算(銀行+事業再生子会社2社)

(百万円)

	26年9月末		26年3月末	25年9月末
		26年3月末比		
貸倒引当金	27,779	△ 4,271	△ 11,017	38,796
一般貸倒引当金	11,706	851	△ 477	12,183
個別貸倒引当金	16,072	△ 5,122	△ 10,540	26,612

② 連結

(百万円)

	26年9月末		26年3月末	25年9月末
		26年3月末比		
貸倒引当金	34,308	△ 4,616	△ 12,873	47,181
一般貸倒引当金	16,510	346	△ 1,738	18,248
個別貸倒引当金	17,797	△ 4,962	△ 11,136	28,933

3. リスク管理債権に対する引当率

池田泉州銀行

① 単体

(%)

	26年9月末		26年3月末	25年9月末
		26年3月末比		
引当率	30.06	△ 5.98	△ 11.81	41.87

(参考)

合算(銀行+事業再生子会社2社)

(%)

	26年9月末		26年3月末	25年9月末
		26年3月末比		
引当率	38.37	△ 6.88	△ 9.44	47.81

② 連結

(%)

	26年9月末		26年3月末	25年9月末
		26年3月末比		
引当率	45.86	△ 7.54	△ 10.38	56.24

(注) 引当率=貸倒引当金合計/リスク管理債権合計

4. 金融再生法開示債権の状況
池田泉州銀行【単体】

(百万円、%)

	26年9月末		26年3月末	25年9月末
		26年3月末比		
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	8,490	226	△ 1,266	9,756
危険債権	38,114	△ 175	△ 6,926	45,040
要管理債権	10,909	6,645	4,675	6,234
合計 (A)	57,513	6,696	△ 3,519	61,032
正常債権	3,579,340	15,719	57,162	3,522,178
総与信残高 (B)	3,636,854	22,415	53,643	3,583,211

開示債権比率 (A) / (B)	1.58	0.18	△ 0.12	1.40	1.70
------------------	------	------	--------	------	------

部分直接償却額	59,725	830	7,145	58,895	52,580
---------	--------	-----	-------	--------	--------

(参考)

合算 (銀行+事業再生子会社2社)

(百万円、%)

	26年9月末		26年3月末	25年9月末
		26年3月末比		
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	9,265	225	△ 1,264	10,529
危険債権	50,180	△ 5,258	△ 12,286	62,466
要管理債権	13,290	6,584	4,579	8,711
合計 (A)	72,736	1,551	△ 8,971	81,707
正常債権	3,590,032	14,534	55,616	3,534,416
総与信残高 (B)	3,662,769	16,085	46,646	3,616,123

開示債権比率 (A) / (B)	1.98	0.03	△ 0.27	1.95	2.25
------------------	------	------	--------	------	------

部分直接償却額	63,153	4,001	8,693	59,152	54,460
---------	--------	-------	-------	--------	--------

(注) 債権額・・・・・・貸出金、外国為替、未收利息、支払承諾見返、仮払金、銀行保証付私募債、注記されている貸付有価証券
「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」・・・・自己査定における債務者区分「破綻先」及び「実質破綻先」に対する全債権。
「危険債権」・・・・・・自己査定における債務者区分「破綻懸念先」に対する全債権。
「要管理債権」・・・・・・自己査定における債務者区分「要注意先」のうち、債権毎の区分で「3カ月以上延滞債権」及び「貸出条件緩和債権」に該当する債権。
「正常債権」・・・・・・上記に掲げる以外のものに区分される債権。

5. 金融再生法開示債権の保全状況
池田泉州銀行【単体】

(百万円、%)

	26年9月末			26年3月末	25年9月末
		26年3月末比	25年9月末比		
保全額 (C)	52,866	6,400	△ 2,325	46,466	55,191
貸倒引当金	12,973	△ 559	△ 6,846	13,532	19,819
担保・保証等	39,893	6,959	4,522	32,934	35,371

保全率 (C) / (A)	91.91	0.48	1.49	91.43	90.42
---------------	-------	------	------	-------	-------

金融再生法開示債権の保全内訳 (26年9月末)

(百万円、%)

	債権額	保全額			保全率
			貸倒引当金	担保・保証等	
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	8,490	8,490	849	7,640	100.00
危険債権	38,114	34,683	9,729	24,954	90.99
要管理債権	10,909	9,693	2,394	7,298	88.84
合計	57,513	52,866	12,973	39,893	91.91

(参考)

合算 (銀行+事業再生子会社2社)

(百万円、%)

	26年9月末			26年3月末	25年9月末
		26年3月末比	25年9月末比		
保全額 (C)	64,214	1,214	△ 7,787	63,000	72,001
貸倒引当金	19,141	△ 4,271	△ 10,198	23,412	29,339
担保・保証等	45,073	5,486	2,411	39,587	42,662

保全率 (C) / (A)	88.28	△ 0.22	0.16	88.50	88.12
---------------	-------	--------	------	-------	-------

金融再生法開示債権の保全内訳 (26年9月末)

(百万円、%)

	債権額	保全額			保全率
			貸倒引当金	担保・保証等	
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	9,265	9,265	1,080	8,184	100.00
危険債権	50,180	43,947	14,842	29,105	87.57
要管理債権	13,290	11,001	3,217	7,783	82.77
合計	72,736	64,214	19,141	45,073	88.28

6. 業種別貸出金
池田泉州銀行【単体】

(百万円)

	26年9月末		26年3月末	25年9月末
	26年3月末比	25年9月末比		
国内店分 (除く特別国際金融取引勘定)	3,610,132	25,305	59,681	3,550,451
製造業	342,879	2,153	10,922	331,957
農業, 林業	1,076	△ 292	△ 356	1,432
漁業	49	△ 50	△ 20	99
鉱業, 採石業, 砂利採取業	190	△ 44	△ 19	234
建設業	77,147	△ 703	1,667	77,850
電気・ガス・熱供給・水道業	13,246	1,484	2,309	11,762
情報通信業	14,930	297	2,832	14,633
運輸業, 郵便業	75,718	1,598	△ 276	74,120
卸売業, 小売業	243,577	14,172	21,268	229,405
金融業, 保険業	169,758	6,491	14,623	155,135
不動産業, 物品賃貸業	496,512	18,470	20,405	478,042
学術研究, 専門・技術サービス業	10,066	584	532	9,482
宿泊業, 飲食業	21,292	△ 52	342	21,344
生活関連サービス業, 娯楽業	12,256	△ 353	△ 1,166	12,609
教育, 学習支援業	7,205	△ 384	583	7,589
医療・福祉	38,995	2,871	6,379	36,124
その他のサービス	63,339	1,621	3,571	61,718
地方公共団体	226,443	△ 12,469	△ 10,700	238,912
その他	1,795,443	△ 10,091	△ 13,210	1,808,653

7. 自己査定結果と金融再生法開示債権・リスク管理債権

池田泉州銀行【単体】
(平成26年9月末現在)

(億円、%)

自己査定結果（債務者区分別） 対象：貸出金等与信関連債権					金融再生法の開示基準 対象：要管理債権は貸出金のみ その他は貸出金等与信関連債権				リスク管理債権 対象：貸出金	
債務者区分 与信残高	分類				区分 与信残高	担保等 による 保全額	引当額	保全率	区分	貸出金
	I分類	II分類	III分類	IV分類						
破綻先 42	10	32	— (1)	— (—)	破産更生債権 及びこれらに 準ずる債権 84	76	8	100.00	破綻先債権	42
実質破綻先 42	15	26	— (6)	— (0)	危険債権 381	249	97	90.99	延滞債権	419
破綻懸念先 381	226	120	34 (97)		要管理債権 109	72	23	88.84	3か月以上延滞債権	1
要注意先	要管理先 130	114			開示債権計 (A)575	398	129	91.91	貸出条件緩和債権	107
	要管理先 以外の 要注意先 1,668	947							リスク管理 債権計（C）	571
正常先 34,102	34,102				正常債権 35,793				総貸出金に占める リスク管理債権の割合 (C) / (D) = 1.58%	
合計 36,368	35,092	1,242	34 (105)	— (0)	総与信（B） 36,368				貸出金（D）	36,101

- 注1. 金額は、億円未満を切り捨てて表示しております。
2. 自己査定結果の対象となる貸出金等与信関連債権は、貸出金・支払承諾見返・外国為替・銀行保証付私募債・注記されている貸付有価証券・貸出金に準ずる仮払金・未収利息であります。
3. 破綻先、実質破綻先及び破綻懸念先の自己査定による分類額。
 I分類額……… 引当金、優良担保（預金等）、優良保証（信用保証協会等）等でカバーされている債権。
 II分類額……… 不動産担保等一般担保・保証等でカバーされている債権。
 III・IV分類額……… 全額または必要額について償却引当を実施、引当済分はI分類に計上。
4. 自己査定結果（債務者区分別）における（ ）は分類額に対する引当額であります。